

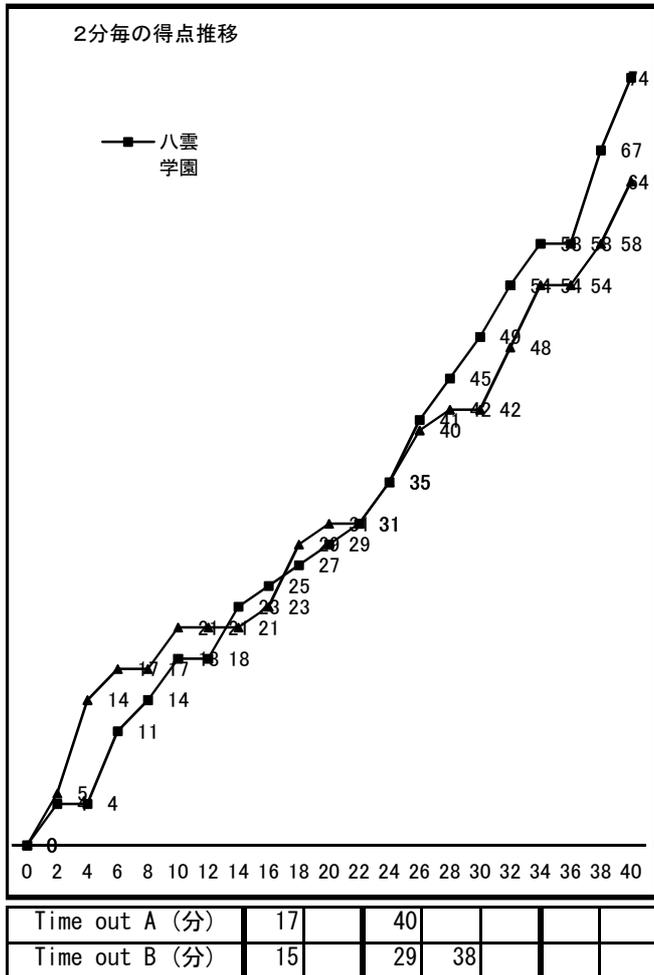
平成28年度 第70回 関東高等学校女子バスケットボール大会

Aブロック決勝 平成28年6月5日(日)		高崎市浜川体育館		大会2日目 Aコート 第4試合 14:10~	
〈Aチーム〉		74		〈Bチーム〉	
八雲学園 (東京)		$\left. \begin{matrix} 18 & - & 21 \\ 11 & - & 10 \\ 20 & - & 11 \\ 25 & - & 22 \\ & - & \end{matrix} \right\}$		64 東京成徳大学 (東京)	
主審	渡邊 整	第1副審	茂泉 圭治	第2副審	武藤 洋子

S	NO	氏名	得点	3P	2P	FT	Foul
◎	4	佐藤 由璃果	25		10	5	1
◎	5	奥山 理々嘉	15		4	7	
◎	6	桐川 美流	8		4		
	7	吉田 舞衣					
◎	8	大江 凜紗	3	1			
	9	金子 さくら					
○	10	材津 愛海	14	2	4		3
	11	押山 裕美子					
	12	渡部 亜矢					
◎	13	佐藤 陽香	9		3	3	1
	14	奥野 聖					
	15	小村 日夏理					
	16	太田 咲里					
	17	太田 清香					
	18	宮下 茉侑					
コーチ		高木 優子					
			74	3	25	15	5

S	NO	氏名	得点	3P	2P	FT	Foul
◎	4	小沼 康乃	9	1	3		1
	5	坂牧 祐里					
○	6	神崎 璃生	6		2	2	1
◎	7	菅野 恵	2		1		1
◎	8	濱西 七海	14	2	3	2	1
◎	9	植松 莉佳	14		7		1
◎	10	清水 智央	10		4	2	4
	11	佐藤 理映					
○	12	小笠原 彩香	9	1	2	2	2
	13	平山 瞳海					
	14	五老 アミナ					
○	15	木村 亜美					2
	16	佐藤 希					
	17	奥野 楓					
	18	関根 志穂					
コーチ		遠香 周平					
			64	4	22	8	13

◎:スターター ○出場 3P:3点シュート(本数) 2P:2点シュート(本数) FT:フリースロー(本数) Foul:パーソナルファウル



戦評 記入者:水上 光久

東京同士の対戦となった決勝戦は、両チームマンツーマンディフェンスで始まった。成徳は#8濱西が連続で3Pシュートを決めるなど、インサイドとアウトサイドをバランスよく攻め得点を重ねる。一方の八雲は#4佐藤、#5奥山のゴール下のシュートで対抗するが、開始5分で成徳が8-17とリードする。その後八雲はディフェンスリバウンドを確実に取り、#8大江の3Pシュートなどで追いついて第1P終了。

第2Pの出だし3分は、両チームのディフェンスプレッシャーが増し、互いに無得点。その後シュートが入り始めた八雲が、#4佐藤のドライブインで逆転した。25-21とリードされた成徳は、タイムアウト後にシュートエリアを広げて#9植松のミドルシュートなどで再逆転に成功した。決勝戦に相応しい一進一退の好ゲームとなって29-31で前半終了。

第3P成徳はワンセンターでスタートする。両チームとも相手の手の内が分かっているのか、攻撃のポイントを押しさえ決め手を与えず、残り4分で35-35。そこから高さに勝る八雲は#4佐藤がリバウンドからシュートを決めるなど押し気味にゲームを進め、成徳は#12小笠原が3Pシュートを決めるなどして食らいつくが、八雲が49-42とリードして第3P終了。

第4Pに入り、成徳はオールコートマンツーマンディフェンスでプレッシャーを掛け互角な展開に持ち込むが、点差は縮まらず7点差のまま残り3分になった。成徳はファウルゲームに持ち込むが、八雲#5奥山がフリースローを6本連続で決めて追いつく成徳につけ込む隙を与えない。八雲#10材津がとどめの3Pシュートを決め、74-64で八雲が優勝した。